

いまどきの学生は
どうすればやる気に
火がつくのだろう？

オンライン開催

初年次教育実践セミナー

キーワード ●退学者減少 ●学びの動機づけ ●学びあいの場づくり

参加
無料

各日程
定員 30名
※要事前申込

「大学に入れば目標が見つかると思っている学生」と「目標を与えたら学ぶ意欲が高まるとしている教職員」。その壮大なすれ違いを解決するために、**組織開発・チームビルディング**を活用した初年次教育の新処方箋と実践事例をご紹介します。

全日程15:00～17:30

8/29(土)・9/1(火)・9/5(土)・9/10(木)・9/14(月)

9/24(木)・9/29(火)・10/1(木)・10/6(火)・10/10(土)

右記のQRコードを読み取り、応募フォームよりお申込みください。

株式会社ラーニングバリュー TEL03-5776-5960



私たちが新入生の動機づけに、【組織開発・チームビルディング】が有効であると考え理由

「人は目標が定めれば、それに向けてがむしゃらに努力するはずだ」。長年、私たちはそう信じ、入学早期から学生に学問の面白さを説き、将来像や就職の選択肢を提示し、学びへの動機づけに取り組んできました。しかし、近年「モチベーションに火がつかない」、あるいは「資格取得を目指しているはずなのに、学ぶ動機があいまい」という学生も少なくないようです。一体どうすれば、学生を学びへと動機づけられるのか？弊社では「自己決定理論」の観点から、チームビルディングプログラムによる学生集団の活性化を提案しています。新入生のモチベーション喚起に効果的な組織開発・チームビルディングとはどのようなものなのか。その理論、具体的な内容、そして実践事例をプログラム導入校による話題提供を交えながらご紹介いたします。



実践事例 1 総合大学A 大学活性化の主役が育った

A大学では、総合大学ならではの幅広い学びを実現するために、学部・学科を越えて履修可能な副専攻課程を設置。そのスタートアップ科目に**チームビルディングプログラム**を導入。仲間との学びあい副専攻課程に強い愛着を持つ学生が生まれ、やがて彼らは新入生全員のチームビルディングを実現するプログラム運営に携わるようになった。

実践事例 2 B大学薬学部 学部内の人間関係を活性化

かつては薬剤師国家試験合格率で全国トップクラスの実績を誇ったB大学薬学部だが、6年制移行後は様々な課題に直面していた。そこで**チームビルディングプログラム**で新入生を活性化するとともに、全教員対象のFDを実施してその考え方を共有。さらに担任制導入、よろず相談室の設置、SA育成などの改革で、大きな成果を上げている。

実践事例 3 資格系大学C 初年次教育がFDにも奏功

国家資格取得を目指す4学科を有するC大学では、学科の垣根が高く教養教育がおざなりになっていた。そこで全学必修の「初年次共通基礎演習」を設置。カリキュラムに**チームビルディング**を取り入れ、新入生が学科横断のチームで異なる視点を学べる体制を築くと共に、教員のチームビルディング、ファシリテーションカUPを実現した。

セミナータイムスケジュール ※全2時間30分

- 15:00 セミナー趣旨説明
- 15:20 チームビルディングプログラム体験
- 16:00 実践校による話題提供 ※各回2校
(日程により話題提供校は異なります)
- 16:45 ブレイクアウトセッション
(話題提供校との質疑応答、他の事例紹介など)
- 17:30 終了予定

お申込み

下記QRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。読み込めない場合は下記アドレス宛にメールでお申込みください。

(担当:川崎/kawasaki@l-value.jp)



先着順

各日程とも定員30名

お問い合わせ／株式会社ラーニングバリュー(担当／川崎) TEL03-5776-5960

〒105-0013 東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル4F <https://www.l-value.jp>